

～太陽と海と緑～観光文化のまち～



もとぶ

2015年

9月

本部町老人クラブ連合会 毛あしび18番大会



伊豆味老人クラブ



健堅老人クラブ



具志堅老人クラブ



渡久地老人クラブ

暑さ涼する もう遊びぬ夜や 臣下うち揃て遊ぶ嬉さ

(仲間が皆集まった夏の夜の毛遊びは、やっぱり楽しいなあ)

目次

- もとぶパワー酢みかんお披露目式ほか…………… 2
- 第29回本部町少年の主張大会ほか…………… 3
- 平成28年度本部町今帰仁村消防組合職員採用…… 4
- 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金… 5
- 情報ひろば…………… 6～7
- 第42回もとぶ海洋まつり…………… 8

私たちの町

平成27年7月31現在

世帯数 6,166 世帯(－6)

人口 13,591 人(－6)

男 6,909 人(－1)

女 6,682 人(－5)

() 前月比



平成27年は

国勢調査

を実施します。

詳しくは7ページへ



毎月19日は「食育の日」です。自分や家族の食生活を見直してみませんか？

お刺身に！泡盛に！サラダに！焼魚に！ 酢てきな果実もとぶパワー酢みかんお披露目式 (もとぶ産シークワサー)



▲「シークワサー！」と声を揃えてPR！



▲バック詰めされた「もとぶパワー酢みかん」

もとぶ産シークワサー消費拡大推進協議会(会長・平良武康副町長)は8月10日、町産青切りシークワサーの新ブランドとして「もとぶパワー酢みかん」のお披露目式を本部町役場で行いました。

7月31日に発足した同推進協会は、本部産シークワサーを町内外に発信し、町内の関係団体が連携して、本部産シークワサー及び関連商品の消費拡大を推進する事により町産品の愛用及び農家所得の向上・安定を図り、本町の産業振興に寄与することを目的に活動してまいります。

今回、「もとぶパワー酢みかん」として発表したものは、本部産青切りシークワサー全般を指し、見た目は小ぶりだが、本町に古くから自生してきた原種のシークワサーで、沖縄の厳しい自然環境の中で生き抜く力を持っています。また、柑橘系植物に多く含まれる「ノビレチン」は、血糖値の上昇抑制や発がん抑制作用に効果があると注目されており、ノビレチンを飛び抜けて多く含むシークワサーは、町民の元気の源になっています。

ブランド化の展開に向けて同推進協では、良質な青切りシークワサーが確保できる8月10日から10月10日までを重点消費月間として、町内の一般家庭、ホテル、外食店、観光客へのPRを行い、地元から認知度を高めていく予定です。今期はもとぶかりゆし市場(宇大浜)において、家庭用(130g)と業務用(350g)の2種類のバックで販売予定です。

本部高校チャレンジ塾が開講！

本部高校生徒の学力の向上を図る「本部高校チャレンジ塾」が今年も開講しました。本事業は平成24年度から始まり、地域と学校が一体となった学習塾を設置し、生徒の学習意欲の高揚と学力向上を図ることにより、将来、地域を担う人材の育成を目指すことを目的としています。

大学進学に向け学習を行う「受験対策コース」や苦手科目の克服や学力向上を図る「高1・高2コース」などで、今年は15人が受講します。また、今年度からタブレット端末を利用したインターネット教材で個々のレベルにあった講義を進めるほか、学習支援員が学習進捗を把握し、継続学習をサポートします。

7月16日に行われた開講式で受講生を代表した仲宗根慎太さんは「勉強は仲間とサポートしあう団体戦だと思う。一人も欠けることがないようお互い頑張りましょう」と挨拶し、町教育委員会の知念正昭教育委員長は「一人で悩まず、仲間と想いを分かち合いながら進んでほしい。頑張ってください」と激励しました。



▲新たに導入したタブレット端末を手に記念撮影

もとぶ梅花商品券が販売開始！

本部町商工会(松田泰昭会長)の発行するプレミアム商品券「もとぶ梅花商品券」が8月5日から販売開始されました。本部町内の取り扱い加盟店にて使用できる商品券(プレミアム率20%)により、地域消費の喚起拡大や購買促進により賑わいを創出し、地域経済の活性化を図ることを目的としています。

販売開始を前に行われたセレモニーには、購入を心待ちにして町商工会前に列をなした町民約20人が参加し、高良町長は「町の経済活性化のため、多くの町民の皆さんに活用して頂きたい」と挨拶しました。購入した林光輝さんは「普段の生活の中で利用できるのも、とてもお得で助かる」と語りました。

商品券の発行総額は1億8千万円(1万2千円分商品券×1万5千冊)で、町商工会にて購入できます。売切れ次第販売終了となりますので、購入を希望されるかたはお早めにお求めください。



▲商品券を求め販売初日から多くの町民で賑わった



9月1日～10月31日は「緑の募金」運動期間です。緑の募金は地球温暖化防止にも役立っています。

第29回本部町少年の主張大会

中学生が日常生活の中で考えていることを取り上げ、これを要望や提言、反省の形で発表する少年の主張大会が7月14日、町中央公民館で開催されました。本大会は、人格を形成する上で重要な時期にある中学生が、日頃考えていることを広く社会に訴えることで、同世代の少年が社会の一員として自覚することを期待すると同時に少年の健全育成に対する一般の理解と認識を深めること目的としています。

町内の各中学校から参加した6人は、家庭や学校生活などから感じた意見を堂々と発表しました。それぞれの発表は論旨と論調などで審査が行われまし

た。最優秀賞に選ばれた伊豆味中1年の浦崎倫妃さんは、「母に感謝」と題して、弟の誕生をきっかけに母親への感情が変化し、感謝の念を強く感じるようになったこと、母の愛情の深さから命の大切さについて考えるようになったことについて語り「親から授かった命を大切に、将来最大限に生かせるよう今は勉強や部活を頑張りたい」と締めくくりました。浦崎さんは町代表として、9月3日に行われる第30回「少年の主張」国頭地区大会へ派遣されます。発表者と演題については、次の通りです。

最優秀賞	 浦崎 倫妃 (伊豆味中1年) 「母に感謝」
	 新城 麗弥 (本部中3年) 「部活動は必要か?」
優秀賞	 平良 陽南子 (本部中3年) 「おばあちゃんの一言」
	 田港 萌夏 (上本部中3年) 「挑戦すること」
	 島袋 理輝 (水納中3年) 「我が校から学んだこと」
	 玉城 紗菜 (上本部中3年) 「夢に向かって」

もとぶっ子地域学習教室

伊野波公民館で学習支援員のサポートを受けながら勉強を続ける児童ら



行政区子ども会等の協力のもと、各公民館および中学校において「もとぶっ子夏休み地域学習教室」が夏休み期間中の8月3～21日までの平日に実施されました。本教室は自由参加で、町内の各学校に通う児童生徒が対象です。小学生は各公民館で午前、中学生は各中学校で午後に行われ、各教室には町教育委員会から教員免許保持者が学習支援員として派遣され、子ども達の学習をサポートしました。

具志堅公民館で本教室に参加した上本部小4年の仲村勇星くんは「この教室で宿題も終わったのでよかった。勉強のあとはみんなで遊べて楽しかった」と話し、勉強も遊びも充実した夏休み生活に満足したようでした。

仲間と楽しむ！それが元気の源！ 毛あしび18番大会

夜風の涼しい新月となった7月14日、毛あしび18番大会(主催：本部町老人クラブ連合会)が町社会福祉協議会前広場で行われました。

本大会には300人以上が集まり、参加者は仲間と食事を囲んで笑顔で会話を楽しみました。ステージでは町内12地区の老人クラブがそれぞれ一芸を披露し、「17・8節」「谷茶前」「遊び庭」「しんか揃りとてい」「本部大漁節」「加那よー」「豊年音頭」「オートウクガニー」などの民謡にあわせてお揃いの衣装で舞い踊りました。トリを務めた渡久地老人クラブは渡久地の手踊りエイサーを披露し、かつての青年会を彷彿とさせるしなやかで力強い踊りで、会場を大いに盛り上げました。最後は「豊年音頭」「唐船ドーイ」にあわせたカチャーシーで締めくくり、熱気が冷めやらぬまま幕を閉じました。



▲食事と舞台、そして仲間との会話を楽しんだ



9月1日は「防災の日」です。身の回りの防災について考え、災害への備えを実践しましょう。

教育委員会
だより

外国語指導助手(ALT)の紹介

初めまして、ギネヴァー・ヒューイトと申します。グウエンと呼んでください。アメリカのカリフォルニア州から来た22歳です。

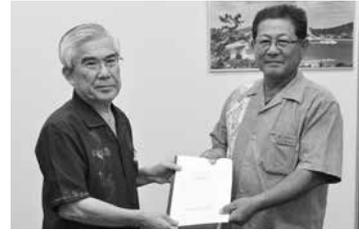
2学期から本部中学校、上本部中学校、水納小中学校のALT(外国語指導助手)を務めます。生徒達が英語を好きになれるように頑張ります。



▲ギネヴァー・ヒューイトさん

町内の農業者の代表である本部町農業委員会(比嘉由具会長)が8月11日、「平成27年度本部町農業施策に関する建議書」を高良町長へ提出しました。本部町農業委員会は優良農地の確保・有効利用と担い手の育成・確保に向けて取り組んでおり、農業者の立場から町に対して建議を行う役割を担っています。

今回の建議書では、かんがい施設整備と既存作物の生産振興や、農業委員会等に関する法律の改正への対応などについて要請しました。比嘉会長は「町行政には生産物の安定した供給体制を確保できるような施策を検討・実施していただきたい。」と話しました。建議書を受け、高良町長は「これまで農業者、農業委員、行政が一体となって農業振興に取り組んできたが、今回の建議を受け、新たな気持ちで協力していきたい。」と話しました。



▲高良町長に建議書を提出する比嘉会長

農業委員会が建議書を提出

平成28年度本部町今帰仁村消防組合職員採用試験のご案内

職種及び採用予定数 消防職員(若干名)

受験資格

- (1) 昭和61年4月2日以降に生まれた者でかつ高等学校卒業(平成28年3月卒業予定者を含む)以上または同等以上の学力を有する者。
- (2) 平成27年4月1日以前から本部町、今帰仁村に住所又は本籍を有する者で、本部町、今帰仁村の同地区内から通勤可能な者。
- (3) 第1種普通自動車運転免許所持者又は採用後免許取得可能な者。
- (4) 地方公務員法第16条(欠格条項)に規定する次の事項に該当していない者。
 - ① 成年被後見人または被保佐人。
 - ② 禁錮以上の刑に処され、その執行を終るまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - ③ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立していた政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者。
 - ④ 本部町今帰仁村消防組合の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない者。

試験日時及び試験会場

試験日(一次) 学科試験.....平成27年10月18日(日)午前9時

(二次) 面接・体力試験(一次試験合格者のみ)・・・平成27年11月15日(日)午前9時

試験会場 学科試験.....本部町役場 1階会議室(本部町字東5番地)

面接・体力試験.....本部町今帰仁村消防組合今帰仁分遣所(今帰仁村字謝名608番地1)

受験手続及び受付期間

申込方法	申込先	〒905-0212 本部町字大浜850番地3 本部町今帰仁村消防組合消防本部 総務課 ※郵送で申込む場合は、封筒の表に「 試験申込書在中 」と 朱書 し、必ず 簡易書留にて送付 して下さい。受付期間最終日までの消印があるものに限り受付します。
	申込手続	次のものを提出して下さい。 ①採用試験申込書(消防本部配布) ②自筆履歴書(A4サイズ) ③住民票抄本又は戸籍抄本 1通 ※本部町・今帰仁村に住民票のない方は戸籍抄本を提出 ④健康診断書(受診3ヶ月以内で消防本部配布の健康診断書に記入) ⑤写真3枚(3ヶ月以内に撮影した上半身正面の4×3 cmのもの) ※履歴書、申込書に貼付し、受験票へは受け取り後に貼付する。1枚は提出しない。
	受験票の交付	受験資格審査の結果、採用試験申込書を受理したときは、10月5日(月)に受験票を発送します。10月9日(金)までに受験票が届かない場合は連絡して下さい。
受付期間	平成27年9月14日(月)～9月25日(金)(土日、休日を除く) 午前9時～午後5時まで(正午～午後1時の間除く)	

お問い合わせ 本部町今帰仁村消防組合消防本部 総務課 TEL.0980-47-7119



9月21日～30日は「秋の全国交通安全運動」期間、30日は「交通死亡事故ゼロを目指す日」です。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金のご案内

平成26年4月からの消費税率の引上げに際し、所得の低い方々や子育て世帯への影響を緩和するため、平成26年度に引き続き臨時的な措置として臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を支給します。

平成27年度 臨時福祉給付金

支給対象者 平成27年1月1日時点で本部町に住民票があり、平成27年度分の住民税が課税されていない方。
※ただし、住民税が課税されている方の扶養となっている場合や生活保護制度の被保護者となっている場合は対象外です。

支給額 対象1人につき 6,000円(給付は1回限り)

申請・支給手続

- ①本部町役場より支給対象者と思われる方に対し申請書を郵送致します。(8月下旬予定)
- ②申請書を記入し必要書類を添付のうえ、申請期間内に本部町役場へ返送又は福祉課窓口へ提出して下さい。(申請期間:平成27年9月1日(火)～12月1日(火))
- ③給付審査後、給付該当者へ給付金を支給します。(10月下旬より支給開始予定)

平成27年度 子育て世帯臨時特例給付金

支給対象者 平成27年5月31日時点で本部町に住民票があり、6月分の児童手当受給対象者。
※ただし、特例給付(児童手当の所得制限額以上の方に、児童1人当たり月額5,000円を支給しているもの)対象者は該当しません。

支給額 対象児童1人につき 3,000円(給付は1回限り)

申請期間 平成27年6月8日(月)～10月8日(月) ※公務員の方は職場で受け取った申請書での申請となります。

お問い合わせ **申請方法について** 本部町福祉課 TEL.47-2165
制度に関して 厚生労働省専用ダイヤル TEL.0570-037-192



「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」の振り込め詐欺や個人情報情報の詐取にご注意!

- 市町村や厚生労働省などが**ATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。**
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市町村や厚生労働省などが、「臨時福祉給付金」や「子育て世帯臨時特例給付金」を支給するために、**手数料の振込みを求めること等は絶対にありません。**
- もし、自宅や職場などに市区町村や厚生労働省(の職員)をかたった不審な電話がかかってきた場合は、迷わず、お住まいの市区町村や**最寄りの警察署(または警察相談専用電話#9110)にご連絡ください。**

第27回本部町健康とふれあいの福祉まつりのお知らせ

【日時】平成27年10月11日(日)午前9時半～午後4時 **【会場】**本部町民体育館
各種展示やステージイベントなど、内容盛りだくさん! 皆さまのお越しをお待ちしております!

お問い合わせ 本部町健康とふれあいの福祉まつり実行委員会事務局
本部町福祉課 TEL.47-2165



下水道マスコットキャラクター「スイスイ君」

9月10日は下水道の日。下水道は雨水や汚水を処理し、環境を守るのに役立っています。

下水道に接続しましょう ～忘れない 暮らしの下に 下水道～

9月10日は「下水道の日」です。河川や海など公共用水域の水質汚濁を防止し、清潔で快適な生活環境を確保するために、下水道が利用できるようになった地区の皆様は1日も早く下水道への接続をお願いします。

排水設備工事

新築家屋を下水道に接続する工事や、くみ取り便所または浄化槽を改造して下水道に接続する工事のことを排水設備工事といいます。排水設備工事は使用者が費用を負担しておこなう工事です。

指定工事店

適切な施工の確保や無断接続の防止のため、「本部町排水設備指定工事店」を定めており、指定工事店以外に排水設備工事を依頼することはできません。

無利子の貸付制度

本部町では、くみ取り便所または浄化槽を改造して下水道に接続するための改造資金の手助けとして無利子で貸付をおこなっています（新築家屋は除く）。

【貸付金額】30万円以内

【利息】無利息（但し、延滞利息あり）

【償還】貸付けた翌月から40回以内の毎月均等分割払い

【添付書類】借受人、連帯保証人などの証明書類

お問い合わせ 本部町公営企業課 TEL.47-5515

戦没者等のご遺族の皆さまへ

第10回特別甲慰金の請求受付が始まっています。請求時の提出書類等については、本部町福祉課までお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

平成27年 10月5日 マイナンバー制度スタート

今年10月以降、住民票の住所地にご自身のマイナンバーが記載された通知カードが送付されます。やむを得ない理由により住民票の住所地で受け取ることができない方※は下記の期間に居所情報登録申請書を住民票のある住所地の市町村に持参又は郵送してください。

平成27年8月24日(月)～9月25日(金)までに

持参
または
必着

※申請が必要な方

- 東日本大震災による被災者で住所地以外の居所に避難されている方
- DV、ストーカー行為等、児童虐待等の被害者で住所地以外の居所に移動されている方
- 一人暮らしで、長期間、医療機関・施設に入院・入所されている方
申請が認められた方は、登録された居所にあなたの「マイナンバー」をお知らせします。

申請書は、お近くの市区町村、総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/) などで入手またはダウンロード頂けます。

お問い合わせ 本部町住民課 TEL.47-2102
マイナンバーコールセンター TEL.0570-20-0178
(9:30～17:30 土日祝日年末年始を除く)

平成28年2月より家庭ごみの有料化が始まります

有料化導入の目的は、ごみの減量化、資源化、負担の公平化です。町民の皆さまのご協力をよろしくお願いします。

事業所から出るごみについて

事業系ごみとは？

事業系ごみとは、店舗・食堂・工場・事務所や病院・農家なども含め個人・法人を問わず事業活動から生じるすべてのごみをいいます。この中には、従業員が利用する食堂から出た調理くずや食べ残し、来客用のお茶殻、会社(店舗等)からのダンボール、包装材、紙くず、不用になった机、また農家からのビニールや肥料袋なども含まれます。「量が少ないから」「家庭から出るごみと内容が変わらない」から「事業系ごみ」ではないと判断されがちですが、ごみの「質」や「量」ではなく、事業を営む所から出たものはすべて「事業系ごみ」となります。

事業系ごみの処理方法

事業系ごみは、廃棄物処理法(第3条第1項)において自らの責任で適正に処理することになっております。事業系ごみを処理する場合は、(1)自ら本部町今帰仁村清掃施設組合(環境美化センター)(有料)に搬入するか、(2)本部町の許可を受けた一般廃棄物業者(有料)に依頼し処理を行ってください。

※事業系ゴミは町では回収していません。

※本部町今帰仁村清掃施設組合において処理ができないごみもあります。詳しくは当施設へお問い合わせください。

※本部町の許可業者については、保険予防課までお問い合わせください。

資源物持ち去り行為の禁止について

町民の皆さんに分別していただいた資源ごみは、本部町今帰仁村清掃組合がリサイクル業者に売却し、その収益は町のごみ処理費用の財源の一部として役立っています。しかし、町内のごみ集積場から、紙類や金属類などの資源物を持ち去る行為が見受けられます。また、資源物の持ち去り時に発生する騒音やごみの散乱により、住民が迷惑しているという意見も寄せられています。

資源物の持ち去り行為は、町民の皆さんのゴミの減量化、資源化の意識を著しく低下させるものとなっています。資源物の持ち去り行為を見かけても、思わぬトラブルに巻き込まれる危険もあるため、無理に制止せず、町へ情報提供をお願いします。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602
本部町今帰仁村清掃施設組合 TEL.48-3171

還付金詐欺に注意しましょう!

県内で高齢者を狙った還付金詐欺が急増中!

たとえば、「医療費(又は保険料)の払い戻しがあります」と電話がありましたら、注意しましょう!

役場では銀行ATMでの振り込み依頼は行っていません。

不審に思った時は、本部町保険予防課へお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2701
沖縄県後期高齢者医療広域連合 TEL.098-963-8011



平成27年は国勢調査を実施します。オンライン回答の期限は9月20日までです。

国勢調査イメージキャラクター「センサスくん」

ご寄付 ありがとうございます。

平成27年7月10日～8月10日分

本部町ちゅうらまちづくり応援基金へ

<ご寄付>

匿名	名様	浦添市	5万円
匿名	名様	福岡県	2万円
三和金属(株)	様	浦添市	10万円
国際技建(有)	様	名護市	3万円
(有)北部測量設計	様	名護市	3万円
(有)日建エンジニアリング	様	豊見城市	3万円
(有)国測量設計	様	名護市	3万円
(有)本石エンジニアリング	様	浦添市	1万円

行政相談所開設のお知らせ

「行政相談制度」は、役所の仕事に関する苦情や要望等をお受けして、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。行政からの委託や補助を受けて行っている仕事のほか、行政が行うサービスについて ●説明に納得できない ●このようにしてほしいなどといったご相談に、行政相談員の根路銘国貞が応じます。相談は無料・秘密厳守です。

【日 時】平成27年10月21日(水)午前10時～午後3時

【場 所】本部町役場1階 町民ロビー

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

平成27年国勢調査の実施について

総務省統計局、沖縄県、本部町では、10月1日を基準日に平成27年国勢調査を実施します。9月10日以降、調査員が住民登録の有無に関係なく、本部町にお住まいの全ての世帯に調査票を配布に伺います。オンライン(パソコンやスマホから回答)か紙の調査票のどちらかでご回答ください。オンライン回答の期限は9月20日まで、紙の調査票で回答される方は10月10日までに担当調査員へお渡しください。

※調査員は調査員証を携行しております。県内で国勢調査員と偽って個人情報や詐取しようとした事案が発生しておりますので、不審な場合は本部町企画政策課までお問い合わせください。

お問い合わせ 国勢調査コールセンター(午前8時～午後9時)

TEL.0570-07-2015

本部町企画政策課 TEL.47-2702

国民年金保険料「10年の後納制度」は9月30日まで

「10年の後納制度」とは、過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる仕組みです(本来、国民年金保険料は2年を経過すると時効により納付することができません)。この制度を利用すれば、将来の年金額を増やすことができます。

「10年の後納制度」は、平成27年9月30日をもって終了します。終了後、平成27年10月1日から3年間に限り、過去5年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる「5年の後納制度」が始まりますが、10年の後納制度よりも納付できる期間が短く、保険料の加算額が高くなります。

※高齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

※後納制度を利用するには、申し込みが必要です。

お問い合わせ 国民年金保険料専用ダイヤル TEL.0570-011-050

名護保険事務所 TEL.52-2522

本部町職員採用候補者試験日程のお知らせ

本部町職員候補者試験を平成27年11月15日(日)に実施いたします。職種や試験区分等は広報誌10月号(319号)および町のホームページに掲載いたします。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

9月は国保税3期の納付月です

※9月は国保税2期・町県民税2期末納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、早めに納付して下さい。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期	
軽自動車税		○									
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期

9月の夜間納税相談日 平成27年9月25日(金) 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税

お問い合わせ

本部町保険予防課 TEL.47-2701 本部町町税対策課 TEL.47-5629

「第27回ふれあう心やんばるの集い(合同運動会)」開催のお知らせ

北部福祉保健所管内において、精神療養者及びその家族の交流と親睦、地域社会の理解と協力を得ることを目的に「ふれあう心やんばるの集い」を実施します。平成元年から毎年実施されており、今年度は本部町で開催されます。地域の皆様のご理解とご協力、温かいご声援をよろしくお願ひします。

【日 時】平成27年10月1日(木)午前10時～午後2時半

【場 所】本部町民体育館

【主 催】第27回ふれあう心やんばるの集い実行委員会

お問い合わせ 本部町役場福祉課 TEL.47-2165

地域生活支援センターウェブ TEL.53-1173

新規就農者応援セミナーの開催

～踏み出そう 夢を抱いて 明日への一歩～

本セミナーをとおり、新規就農者等の情報提供・交流の場として、新規就農者等が円滑に農業を営むことができる体制づくりを支援します。

【日 時】平成27年10月1日(木) 午後2時～5時

【場 所】JAおきなわ宜野湾支店4階 第1研修室

【参加料】無料 【申込】下記までお申し込みください

お問い合わせ JAおきなわ農家経営支援センター(北部)

TEL.0980-54-4930

本部海洋まつり



▲23チームが参加したハーリー大会



前夜祭で行われたナイター闘牛



▲テープカットで華やかに祭りが開幕



▲全島角力大会

▲魚つかみ取り大会

▲夏の夜空を彩る打ち上げ花火

町民に愛される夏のイベントである本部海洋まつり（主催・同実行委員会）が、7月31日に行われた前夜祭のナイター闘牛大会を皮切りに、8月2日までの全3日間の日程で町中央公民館前広場をメイン会場に開催されました。今年もテレビや町内ホテル宿泊券などの豪華景品が当たるうち抽選会が2日間にわたり行われ、来場者を楽しませました。

31日に開催されたナイター闘牛大会では、闘牛や民謡ショーを見ようと家族連れや観光客、町内外の闘牛ファンが詰めかけ、会場は大盛況となりました。

夏らしい青空のもと幕を開けた2日目、子どもたちがびしょ濡れになりながら必死に

魚を追った魚つかみ取り大会や大歓声の琉球ドラゴンプロレス、わんぱく大会が会場周辺を盛り上げる中、ステージでは地域の子ども達によるMOTOBUっ子ショー、石坂美砂さんやYu-Na、emikuruなど本町に縁のあるアーティストらによるMOTOBUスペシャルコラボ、たまんちゅ。によるパフォーマンス、もとぶ八重さくらによるエイサー演舞などが披露されました。



▲MOTOBUっ子ショー

まつり最終日、渡久地港では帆かけサバニの無料体験、町内外から23チームが参加したハーリー大会が行われ、白熱したレースを繰り広げました。また、迫力ある技の応酬となった全島角力大会、ステージでは手裏剣戦隊ニンニンジャーショー、本部高校PR、町内の各種団体などが日頃の成果を披露するにんじゆすなわいや、ダンスパフォーマンズなど、多くのイベントに会場は熱気に包まれました。盛大な打ち上げ花火でまつりの雰囲気が高潮に達した最後のSky's The limitライブでは、ステージを覆い尽くすほどの観客が詰めかけ、大盛況のうちに幕を閉じました。



▲本部高校紹介



▲にんじゆすなわい

ご協賛いただきありがとうございました。
 大盛況に終わりました第42回本部海洋まつりへ、オリオンビール(株)や本部町建設業者会、沖縄美ら島財団、また町内外から多数のご協賛をいただき誠にありがとうございました。